

# 令和2年1～3月の伊豆半島東岸定置網漁況

## (1) 月別漁獲量

伊豆半島東岸大型定置網7か統（伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津）における令和2年1～3月の月別漁獲量は表1の通りで、2月は前年、平年を上回る好調な漁獲でしたが、1、3月は平年を下回りました。

表1 伊豆東岸定置網の月別漁獲量

月	漁獲量(t)	前年比	平年比
1月	169	1.84	0.72
2月	461	4.00	2.21
3月	205	0.89	0.55
合計	835	2.25	1.16

## (2) 魚種別漁獲量

月別の多獲魚種の漁獲量と主な漁場は表2の通りで、マイワシ、さば類、スルメイカが多く漁獲されました。

マイワシは2、3月に前年、平年を上回り、特に2月は前年比6.4倍、平年比18.2倍と、2月としては昭和57年以降最も多い漁獲量でした。魚体は中羽主体に大羽も漁獲されました。さば類は1、2月に前年を上回りましたが、3月は前年、平年を下回る低調な漁獲となりました。漁獲されたさば類はゴマサバ主体で、尾叉長30～35cm主体に漁獲されました。スルメイカは2、3月に前年を上回り、3月は平年を上回りました。その他の魚種については、オアカムロは1月に25.2トン、前年比120倍、平年比60.1倍、2月に9.2トン、前年比2299.8倍、平年比121.7倍と、いずれも昭和57年以降最も多い漁獲量でした。マルソウダは1月に24.1トン、前年比1.7倍、平年比14.1倍、2月に4.1トン、前年比4.5倍、平年比52.1倍と、いずれも昭和57年以降最も多い漁獲量でした。

表2 各月の上位5魚種の漁獲量と主な漁場

月	順位	魚種名	漁獲量(t)	前年比	平年比	主な漁場
1月	1	カタクチイワシ	32.6	32634.0	0.8	古網、伊豆山
	2	さば類	27.7	1.5	0.6	北川、谷津、伊豆山
	3	オアカムロ	25.2	119.5	60.1	北川
	4	マルソウダ	24.1	1.7	14.1	谷津、伊豆山、川奈
	5	マイワシ	18.1	3.0	0.8	谷津、富戸
2月	1	マイワシ	374.7	6.4	18.2	川奈、北川
	2	さば類	31.2	1.9	1.3	北川、川奈、谷津
	3	オアカムロ	9.2	2299.8	121.7	北川
	4	スルメイカ	7.5	1.7	0.3	北川、富戸
	5	カタクチイワシ	5.0	0.3	0.1	古網
3月	1	マイワシ	93.1	61.9	1.7	伊豆山、古網
	2	スルメイカ	58.3	1.7	2.6	北川、富戸
	3	ブリ	18.9	0.2	0.4	川奈、谷津、北川
	4	さば類	12.5	0.3	0.4	伊豆山、北川、古網、川奈
	5	カタクチイワシ	2.8	0.3	0.0	古網